

令和3年度10月補正予算(専決)の概要

議案番号	議案	頁	担当
専決	令和3年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第8号)	P1~P2	企画財政課

【予算総額の推移】

単位:千円

会計区分	当初予算額	4月補正 専決	5月補正 専決	6月補正 (先議分)	6月補正 (通常分)	6月補正 追加	9月補正	9月補正 追加
一般会計	36,580,000	64,765	348,112	49,775	8,295	356,119	1,790,445	171,246
国民健康保険 特別会計	10,145,000					0	244,950	
介護保険特別 会計	8,717,000					0	331,205	
後期高齢者 医療特別会計	1,541,000						9,671	
合計	56,983,000	64,765	348,112	49,775	8,295	356,119	2,376,271	171,246

会計区分	10月補正 専決								累計総額
一般会計	81,355								39,450,112
国民健康保険 特別会計									10,389,950
介護保険特別 会計									9,048,205
後期高齢者 医療特別会計									1,550,671
合計	81,355	0	0	0	0	0	0	0	60,438,938

専決処分 令和3年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算（第8号）

【概要】

補正前の予算総額39,368,757千円に対し、歳入歳出それぞれ81,355千円を追加し、補正後の予算総額を39,450,112千円にしようとするものである。

なお、主な内容は次のとおりである。

1 歳入関係

- (1) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 60,735千円
- (2) 財政調整基金繰入金 20,620千円

2 歳出関係

- (1) 一般職人件費 1,355千円
- (2) 中小企業資金融資等に要する経費（経営支援給付金） 80,000千円

【歳入予算】

単位：千円

No.	課名	款	名称	補正額	説明
1	商工振興課	17款 国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	60,735	<p>【概要】 国の「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」等への対応のため、本市が実施する事業のうち、令和3年度第3回分（事業者支援分※）として実施計画を提出したところ、国から認定が得られたため、追加するものである。 ※緊急事態宣言やまん延防止等重点措置により、経済活動への影響が全国的に生じていることを踏まえ、その影響を受ける事業者に対し、地域の実情に応じて、きめ細かく支援の取り組みを実施できるように創設された。</p> <p>【算出根拠】 補正後の額430,633千円－補正前の額369,898千円＝補正額60,735千円</p>
2	企画財政課	21款 繰入金	財政調整基金繰入金	20,620	<p>【概要】 歳入歳出予算の差額について、繰入金を追加するものである。</p> <p>【算出根拠】 見込額786,686千円－補正前の額766,066千円＝補正額20,620千円</p> <p>【10月補正後の残高】 1,809,767千円</p>
合計				81,355	

【歳出予算】

単位：千円

No.	課名	科目			予算事業名	区分	補正額	説明
		款	項	目				
1	総務課	7	1	1	一般職人件費	2節 給料 3節 職員手当等 4節 共済費	1,355	<p>【概要】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（事業者支援分）を活用し、経営支援給付金を実施することに伴い、フルタイム会計年度任用職員を2名任用するため、計上するものである。</p> <p>【財源内訳】 国庫支出金1,011千円 一般財源344千円</p> <p>【算出根拠】 ①給料1,031千円 ②職員手当等116千円 ③共済費208千円</p>

No.	課名	科目			予算事業名	区分	補正額	説明
		款	項	目				
2	商工振興課	7	1	2	中小企業資金融 資等に要する経 費	18節 負担 金補助及び 交付金	80,000	<p>【概要】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（事業者支援分）を活用し、令和3年4月から12月のうち、任意の1カ月間の売上が令和元年または令和2年の同月比で30%以上減少した市内の中小企業等に50,000円を給付するため、計上するものである。</p> <p>【財源内訳】 国庫支出金59,724千円 一般財源20,276千円</p> <p>【算出根拠】 経営支援給付金80,000千円 50千円×1,600事業者=80,000千円</p>
合計							81,355	